

キラリ通信

鹿屋市立西原小学校

令和3年2月25日発行

No.6



西原小学校では、「自己を見つめ、他者のよさに気づき、互いに認め励まし高め合う子どもの育成」を目指し、「心の教育」をテーマに研究をしています。キラリ通信第6号では、3年生の取組を紹介します。話し合い活動やミニ発表会、福祉体験などの様々な取組を行う中で、子どもたちのキラリと輝く姿がたくさん見られましたので、お伝えします。

3年生 学級活動（話し合い活動） 議題「3年2組お楽しみ会をしよう」

3年2組での楽しい思い出を作るために、どんな会を行えばよいか考え、話し合いました。「①どんなお楽しみ会にするか」「②何をするか」という2つの柱に沿って、司会団を中心に話し合いを進めました。お互いの意見を大事にしながら折り合いをつけることで、よりよい意見にまとまりました。

司会団の活躍



「自慢大会は、お互いのことをもっと知ることができていいね。」「運動が苦手な人でも参加できるよ。」

全体で発表



司会者は話しやすい雰囲気をつくりながら、全体を見て進行していました。記録係はマークなどを活用しながら、出た意見を見やすくまとめていました。



グループで話し合い

発表するときは、自然と発表者に体を向け、拍手を送ることができていました！

授業後、自分や友達のよかったところを振り返ります

子どもの振り返りから

- ・ みんなたくさん発表していた。
- ・ 話し合いの係の人がとてもがんばっていた。
- ・ 折り合いをつけて発表していた。
- ・ ○○さんの声が生き生きしていて聞きとりやすかった。

話し合いの振り返りを記入します。今回は、友達のよさにたくさん気付いていました。友達のよさを全体で共有すると、クラスがあたたかい雰囲気に包まれました。



ミニ発表会



3年生全員で心を一つに合奏しました。各楽器の音がそろい、美しい音色が講堂に響きました！

総合「福祉ってなあに？」



アイマスクや車椅子の福祉体験をしました。「スピードは大丈夫？」「前に進もう」と、相手の立場に立って、気持ちに寄り添いながら声をかけていました。

子どもたちは、様々な教科の学習や行事を通して、お互いのよさを見つけ、認められるようになってきています。家庭でも、お子さんのよいところ、成長したところ、友達のことについて、ぜひ話題に挙げてみてください。

切り取り

西原小学校の「心の教育」について御理解いただけたでしょうか。御感想をお寄せ頂けるとありがたいです。（3/19 メ切）

（ ）年（ ）組 名前（ ）

